

不適合情報

2025年7月16日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	制御棒駆動機構大気圧スクラムの試験準備において、制御電源の保護装置が動作したことを確認した。調査の結果、動作信号の状態を確認する装置(オシロスコープ)を誤った箇所に取り付けたことが判明。当該事象の原因を調査。	2025/07/08	GⅢ

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	補助建屋換気空調系冷凍機(A)が、冷凍機起動設定温度を超えているにもかかわらず自動起動しないことを確認した。調査の結果、起動設定温度が規定値より高めに設定されていたことが判明。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2025/07/10	
2	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)点検において、No. 1シリンダーロッカーアームブッシュ(隙間を埋める部材)の隙間値が、管理値を逸脱していることを確認した。当該ロッカーアーム部を修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2025/07/10	
3	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)室非放射性スチームドレン排水槽ポンプに、吐出逆止弁の動作不良を確認した。当該逆止弁を点検・修理。	2025/07/12	
4	6号機	タービン設備点検において、低圧タービン(C)ケーシング位置固定具の隙間値が、管理値を逸脱していることを確認した。当該事象の原因を調査。	2025/06/24	
5	6号機	主蒸気止め弁およびタービン蒸気加減弁の開閉位置検出スイッチ点検において、ロッド部とブッシュ(隙間を埋める部材)の隙間値が、管理値を逸脱していることを確認した。当該スイッチのブッシュを交換。	2025/06/24	
6	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプの試運転において、再循環ポンプ(B)モータ近傍で異音の発生を確認した。当該事象の原因を調査。	2025/07/09	
7	その他	大湊屋外エリアにおいて、協力企業作業員がコンクリート用型枠組立作業中に落下物(足場材)が頭部に当たり負傷したため、救急車を要請し医療機関へ搬送。診察の結果、頭部挫創と診断。当該事象を関係者に周知して、注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2025年7月14日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/202507142p.pdf	2025/07/11	